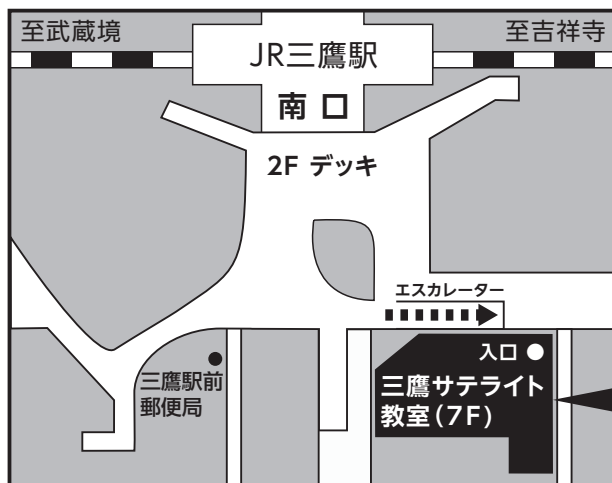


三島由紀夫『豊饒の海』『春の雪』と古典

受講料 (振込額)	12,500円		
必携テキスト	『豊饒の海』『春の雪』〔三島由紀夫〕		
講座概要	曜日	水曜日	
	時間	10:00～11:30	
	回数	全5回	定員 40名
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F / 大教室	
講師	学習院高等科教諭・学習院大学非常勤講師・博士(日本語日本文学・学習院大学) 伊藤 禎子 (いとう ていこ)		
	『人物で読む源氏物語』全20巻「人物ファイル」(共著、平成17年～18年、勉誠出版) 『うつほ物語』と転倒させる快楽(単著、平成23年5月、森話社) 学習院大学平安文学研究会『うつほ物語大事典』(編集責任者、平成25年4月、勉誠出版) 『うつほ物語——国譲巻の世界』(編著、令和3年11月、武蔵野書院) 『王朝文学の〈旋律〉』(共編著、令和4年1月、新典社) 『円環の文学——古典×三島由紀夫を「読む」』(単著、令和5年5月、新典社)		
内容	三島由紀夫は今もなお人気な小説家であり、多くの小説が読まれ続けています。『豊饒の海』は彼の遺作ともなる重要な小説ではありますが、その小説にとどまらず彼の作品には多くの古典要素が含まれています。この講座では『豊饒の海』の第一巻「春の雪」をとりあげることとします。「春の雪」を読むことをとおして見えてくる、三島作品における古典の世界を紹介していきます。三島作品に摂取されている、『源氏物語』をはじめとしたさまざまな古典作品を鑑賞していきたいと思います。		
	〔持ち物〕・「春の雪」(お手持ちのものがあれば、どの版のものでもかまいません) ・筆記用具		
	①7月17日:三島由紀夫と古典 ②7月24日:「春の雪」と『伊勢物語』 ③8月 7日:「春の雪」と『源氏物語』 ④8月21日:「春の雪」と『浜松中納言物語』 ⑤8月28日:「春の雪」と『竹取物語』		



武蔵野大学 三鷹サテライト教室



〒181-0013
東京都三鷹市下連雀3丁目26-12
三鷹三菱ビル

JR中央線・総武線
東京メトロ東西線
JR 三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 7F
(三菱UFJ銀行のビル)

1F入口からお入りください

- 「受講の手引き」を必ずお読みの上、ご参加ください。